

注意事項

- 水圧0.15MPa以下、0.74MPa以上のところには設置しないでください。
- 水道配管および給水器具は、しっかりと固定すること。
- 洗浄管を接続する前に配管内のゴミ抜きを必ず行ってください。これを怠りますと、止水不良の原因となります。取り付け当初に配管ゴミを出し切ってしまうと、以後止水不良の原因となるようなゴミはほとんど出ません。

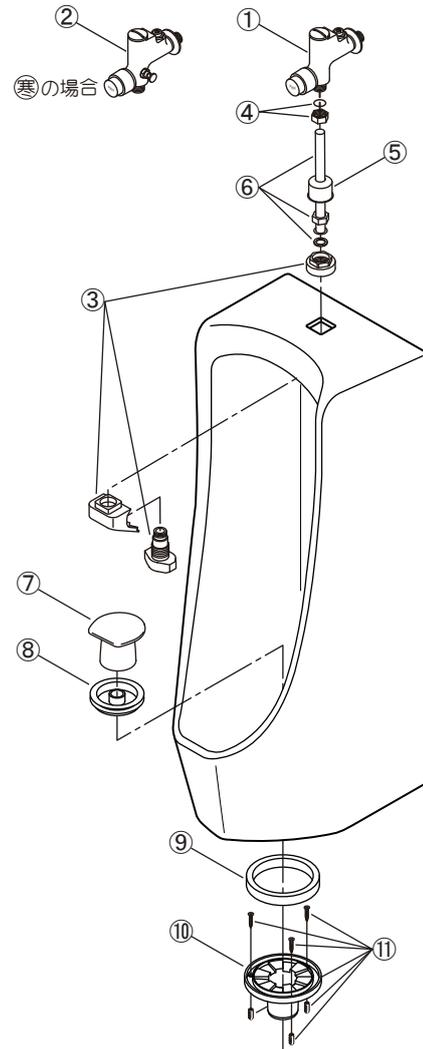
注意：  
器具取付前に、配管内のゴミ及び切りカスは、完全に取り去ってから接続してください。

### 2

### LU-170部品図

No.	部品番号	部品名	数量
1	AZ-03721	エアフラッシュ	1
2	AZ-03743	寒 <sup>❄</sup> エアフラッシュ	1
3	DY-15364	170用噴射ノズルセット	1
4	DY-15352	φ13上洗浄管袋ナットセット	1
5	DY-15354	小便秘器化粧カバー	1
6	DY-15351	150用洗浄管セット	1
7	※ DY-15060	160用サナ	1
8	DY-15415	160用トラップ	1
9	DY-15412	160用床パッキン	1
10	DY-15413	160用床フランジ	1
11	DY-15414	160用床フランジ取付ネジセット	1

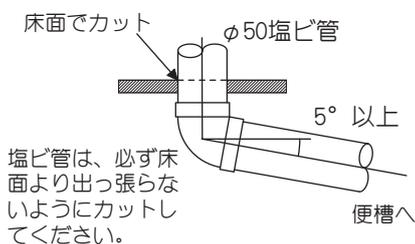
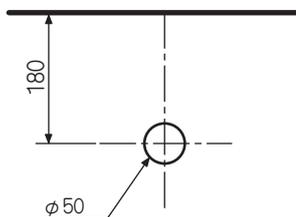
※印は色を指定してください。



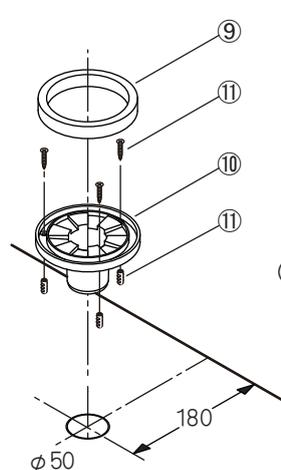
### 3

### 床穴寸法図・床フランジ取付

#### 床穴寸法図



#### 床フランジ取付

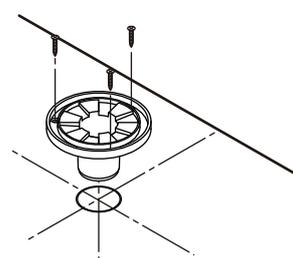


床がコンクリ、タイル等の場合は、付属のカーブプラグをご使用ください。

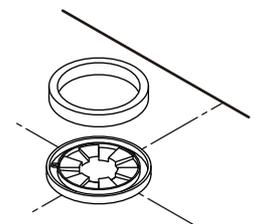
(1) 床フランジ下部にパッキンが付いています。付いた状態で、外周にシリコンシーラーを塗ってください。



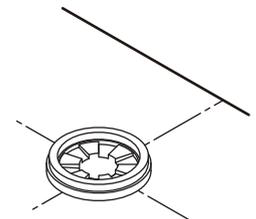
(2) φ50の塩ビ管に床フランジを差込み、3本のビスで固定してください。



(3) 床フランジの外周に床パッキンをはめてください。



(4) 床フランジの取付完了。

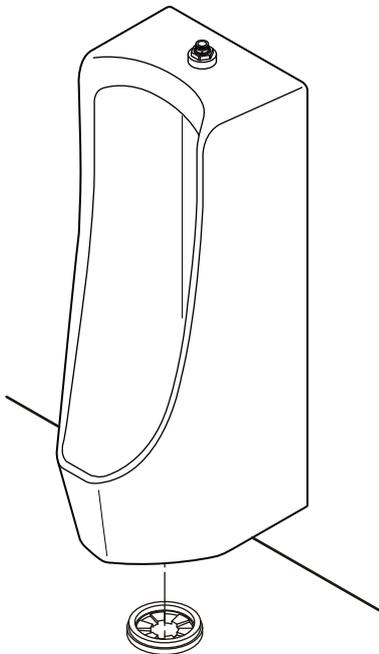


### 4

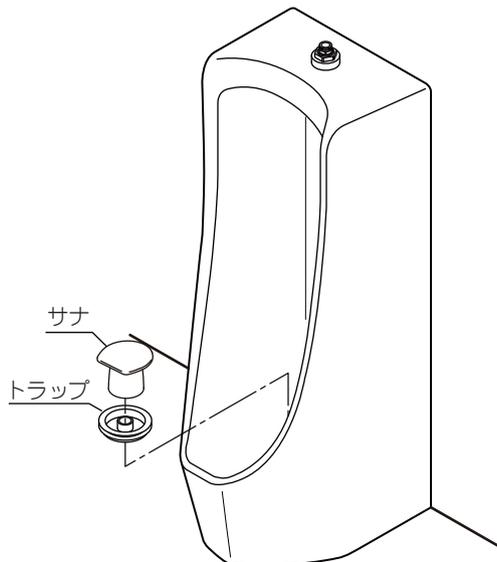
### 本体取付

#### (1) 小便器の取付

小便器の排水口と床フランジのセンターに合わせ上からかぶせてください。

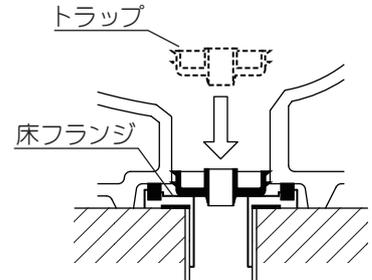


#### (2) トラップとサナの取付



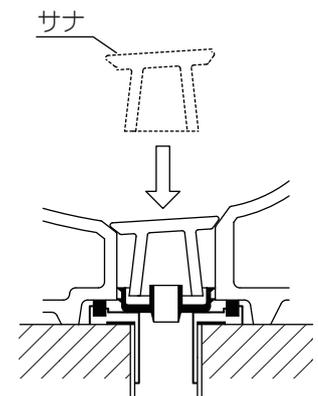
#### ● トラップの取付

トラップが床フランジに当たるまで押し下げてください。  
※完全に下がっていないと洗浄水が流れません。



#### ● サナの取付

サナの切り欠き部を手前にして排便口に置いてください。



### 5

### 給水器具取付

#### (1) 器具取付前に

配管内部のゴミ及び切りカスは、完全に取ってから接続してください。

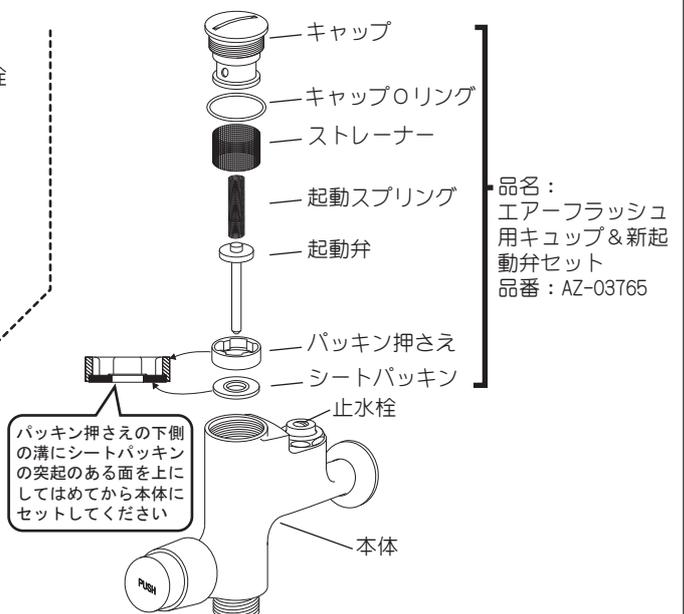
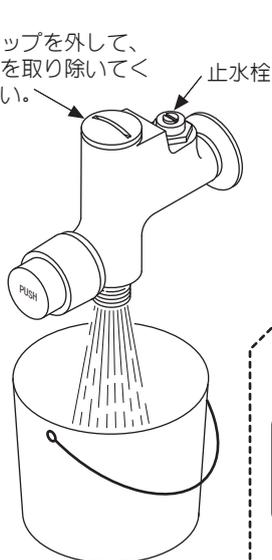
#### (2) 器具取付時に

13mm給水ソケットと器具の接続の際、シールテープまたはシーリング剤等が内部にはみ出さないように十分に注意してください。

#### (3) 器具取付後に

右図のように、バケツに2~3杯、水を勢いよく流してください。これを怠りますと、止水不良の原因となりますので必ず実行してください。その後、エアフラッシュのストレーナーを外し、内部を水洗いしてください。

※キャップを外して、ゴミを取り除いてください。

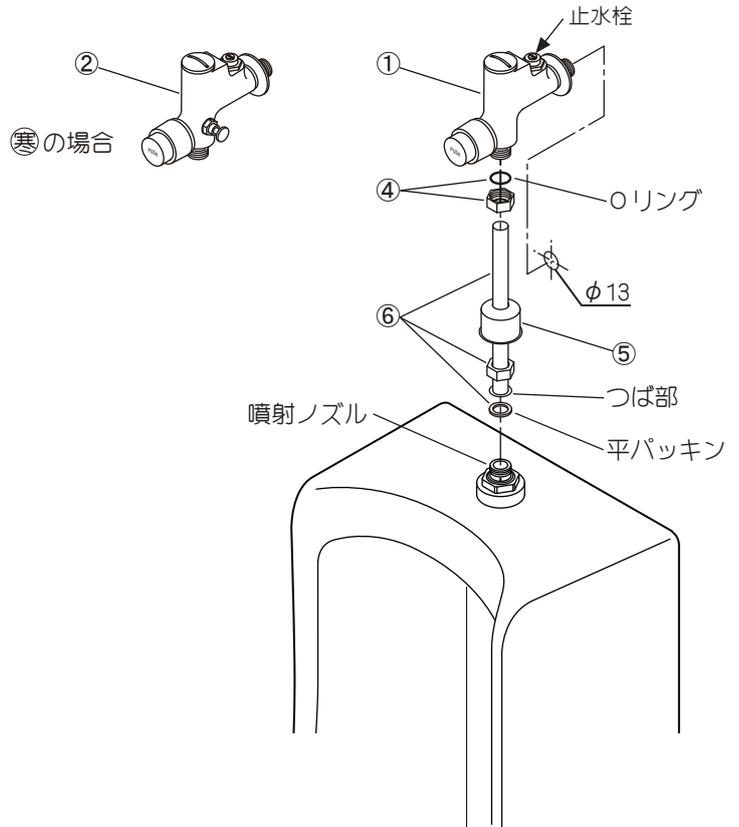


## 6

### 給水器具取付・水量調整・漏水確認

#### 1. 給水器具取付

- (1) エアフラッシュの給水側にシールテープを巻き、垂直になるように取り付けます。  
※保温ヒーター付きの場合、取り付けてください。
- (2) 洗浄管のつばがある方が噴射ノズル側です。  
洗浄管とエアフラッシュの接続は、現物合わせにて差込代8~10mm残して、切断します。  
※洗浄管の差込代が少ない場合は、漏水する場合があります。  
※つばのある方は、噴射ノズル側ですので切断しないでください。
- (3) エアフラッシュ側は、袋ナットにOリング、噴射ノズル側は袋ナットと平パッキンを入れて、それぞれの袋ナットを締め付けてください。



#### 2. 水量調整

- エアフラッシュの止水栓で調整します。
- 洗浄水の勢いが強く便器から飛び出す場合、止水栓を閉めて調整してください。
  - 洗浄水の勢いがなく便器全体に流れない場合、止水栓を開いて調整してください。

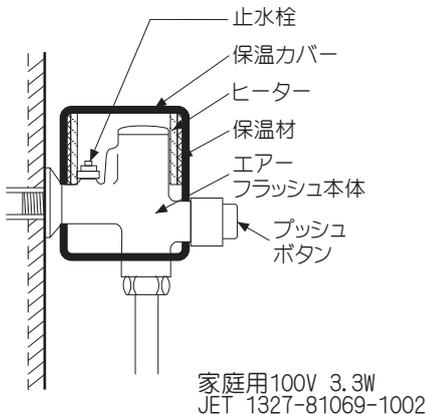
#### 3. 漏水確認

エアフラッシュの押しボタンを押して数回洗浄し、各接続部に漏水が無いことを確認します。

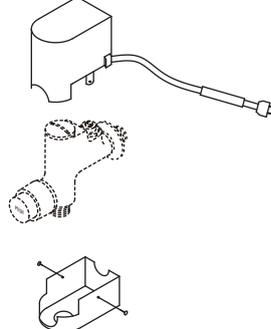
## 7

### 防寒型・凍結防止対策

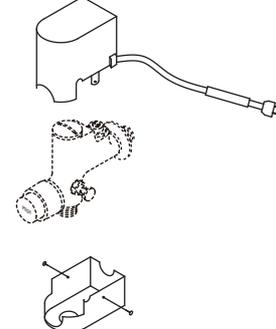
- 室温が5℃以下にならないとヒーターの電源が入りません。室温が17℃以上になると自動的に電源が切れます。
- このヒーターは室温が-5℃まで耐えられます。-5℃以下になるような場合は、凍結防止対策を行ってください。
- 長期不在する場合は、電源プラグを抜いてください。凍結時期の場合は、凍結防止対策を行ってください。



品番:AZ-12321  
品名:エアフラッシュ用保温ヒーター



品番:AZ-12322  
品名:寒冷地用エアフラッシュ用保温ヒーター



● 付属品は、改良のため変更する場合があります。

## ロンシール機器株式会社

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-6・東邦センタービル2F  
☎ 03(3862)9825 FAX03(3862)9810

ホームページアドレス <http://www.lonsealkiki.co.jp/>

札幌営業所 〒060-0063 札幌市中央区南3条西12丁目325-2番地・キャピタルビル204号 ☎ 011(272)1013(代)  
仙台駐在所 〒984-0037 仙台市若林区蒲町字東29-1・ホワイトキャッスル蒲町ビルA-105 ☎ 022(294)1120(代)  
東京営業所 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-6・東邦センタービル2F ☎ 03(3862)9817(代)  
大阪営業所 〒532-0002 大阪市淀川区東三国4-1-5-12・シオザキビル2F ☎ 06(6397)6502(代)  
福岡営業所 〒815-0041 福岡市南区野間1-1-19・高宮駅前ビル501 ☎ 092(552)1322(代)

● 付属品は、改良のため変更する場合があります。